



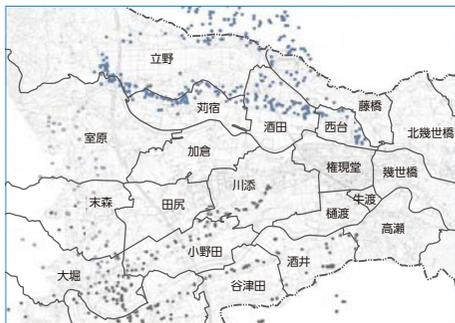
# けもの掲示板

## 追い払い花火講習会 知って安全・有効にニホンザルの被害を減らす

追い払い花火	
使用のコツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 湿気対策で段ボールに保管する。</li> <li>● 暴発対策で耳栓と手袋を着用する。</li> <li>● 花火を落とさないよう利き手で掴む。</li> <li>● 水平よりも少し上向きに角度をとる。</li> <li>● 竹を使った専用の発射筒を使用する。</li> </ul>
うまくいった経験	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 最低でも200m程度追いかけて、逃げなければ複数回撃ち、追い払う。</li> <li>● 地区をまたいでサルが逃げるときに地区でリレーしながら、追い払う。</li> </ul>

町内に生息するサルの群れは、捕獲事業や環境整備の結果、以前よりも人に警戒心を抱いています。また、被害を減らすためには、群れの行動圏を私たちの生活圏から離す必要があります。

講習会では、群れを生活圏に寄せ付けないポイントや、追い払い花火取扱いの注意点について話し合いました。



ニホンザル群れの行動圏  
2022年8月の出没状況

家庭菜園を中心に被害が拡大する時期です。見つけたら追い払い花火などで林縁部まで追い払いをしましょう。

※火元には十分に注意してください。



有害鳥獣の対策には地域の皆さん一人ひとりの力が必要です。

皆さんの鳥獣対策がありましたら、ぜひお話しをお聞かせください。



農林水産課農林水産係  
0240(34)0246



追い払い花火実演風景

ニホンザル群捕獲実績と令和5年の捕獲予定頭数

群れ名	捕獲実績				捕獲予定
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
川房	129	108	57	30	

※ニホンザル管理計画に基づいて捕獲を実施

### 農林水産課の有害鳥獣対策を紹介

防護柵の貸与（出荷を目的とした農地に限る）

追い払い花火の配布

鳥獣被害に関する勉強会



町ホームページでもご覧いただけます

## INTERVIEW



# みんなの鳥獣対策

浪江町の地域課題「鳥獣被害」を防ぐ、軽減させるため、地域で取り組む鳥獣対策を紹介します。



叶谷 勇郎さん（北幾世橋）

震災以前は漁師をしていました。帰還後は妻の夕夕子さんと家庭菜園を行っています。鳥獣被害の対策には、漁で使っていた資材を活用しています。

■加害獣種を教えてください  
ニホンザルによる被害です。

■いつから、どんな被害がありましたか？  
帰還当初からサルは近隣に出没しており、当時はカキの実を食べていました。家庭菜園をはじめて一年後からニホンザルによる被害が始められました。カボチャやナスを中心に植えたものはすべて被害にあっていました。



出入り口はシラス漁用の漁網



サケ漁用の漁網をハウス上部に設置

叶谷さんは近所の皆さんにも漁網を譲り、地域ぐるみでの対策に取り組んでいます。

■対策のきっかけを教えてください  
震災前は漁師だったので、漁網や紐を活用して、お金をかけずに対策しようと考えました。

■具体的な対策方法を教えてください  
漁網を用いた侵入防止対策を行って、サル・鳥類の侵入を防いでいます。シラス漁用の細かい漁網は、出入り口の侵入防止用で使用し、サケ漁用のナイロンの漁網はハウスの上部に使用しています。

■今後の意気込み、伝えたいこと  
家族で食べられる分の野菜は自給できるように家庭菜園を維持していきたいです。また、帰還した近所の皆さんと協力しながら、楽しく生活していきたいです。

《農林水産係から一言》  
可能な限り対策にお金をかけず、再利用できるものを利用して、効果的に対策ができていると感じました。ありがとうございます。